

日立健康管理センターでは、  
人間ドックの結果を使用して  
下記の臨床研究を行っています。

下記臨床研究は「東京工業大学：人を対象とする倫理審査委員会」および「(株)日立製作所(病統括)倫理委員会」にて承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等は調査キット(測定機器、質問紙、日誌)を郵送する際などの調査の目的にのみ利用し、安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究に同意して頂いた研究対象者の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

### 【研究課題名】

寒冷負荷の解明とモデル化による高血圧予見医学への挑戦

### 【研究の目的】

現在の日本の健康政策は、喫煙・食事・運動・飲酒等の生活習慣の改善が主軸とされていますが、生活環境、とりわけ人が最も長い時間を過ごす住まいの環境も重要と考えられます。

そこで、本研究では以下の2点を目的としています。

- ① 寒い住宅に長期間住み続けることによる健康影響(寒冷負荷)の解明
- ② 医工融合による高血圧予見モデルの開発

### 【研究の対象となる方】

当センターで人間ドックを受診されている方のうち、本研究に同意をして頂いた方です。

### 【利用期間(研究実施期間)】

臨床研究審査委員会承認日 から 2029年3月31日 まで

### 【研究に用いる試料・診療情報等の項目】

・診療情報等：人間ドックの結果、家庭血圧等の実測結果、自記式質問紙・日誌

### 【利益相反に関する事項】

(例) この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

### 【問い合わせ先】

日立健康管理センター 医師 渡辺祐哉 (yuya.watanabe.ou@hitachi.com)